



平成25年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年2月12日

上場取引所 名

上場会社名 太陽化学株式会社
 コード番号 2902 URL <http://www.taiyokagaku.com/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 山崎 長宏
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員財務部長 (氏名) 増川 尚利

TEL 059-340-0802

四半期報告書提出予定日 平成25年2月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第3四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第3四半期	26,242	2.2	2,116	12.8	2,367	26.8	1,440	35.5
24年3月期第3四半期	25,687	△0.5	1,876	17.1	1,867	26.6	1,062	34.2

(注) 包括利益 25年3月期第3四半期 1,705百万円 (90.7%) 24年3月期第3四半期 894百万円 (42.0%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第3四半期	73.47	—
24年3月期第3四半期	54.08	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第3四半期	37,646	29,202	76.0
24年3月期	35,313	27,884	77.6

(参考) 自己資本 25年3月期第3四半期 28,603百万円 24年3月期 27,415百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	8.00	—	12.00	20.00
25年3月期	—	8.00	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	8.00	16.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	34,200	1.9	2,200	△5.1	2,400	△0.9	1,600	23.4	81.72

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料P4「2.サマリー情報(注記事項)に関する事項(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 有

④ 修正再表示 : 無

(注)『四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則』第10条の5に該当するものであります。詳細は、添付資料P4「2.サマリー情報(注記事項)に関する事項(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

25年3月期3Q	23,513,701 株	24年3月期	23,513,701 株
② 期末自己株式数	3,935,040 株	24年3月期	3,858,945 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	19,604,317 株	24年3月期3Q	19,655,009 株

25年3月期3Q

24年3月期

25年3月期3Q

24年3月期

25年3月期3Q

24年3月期3Q

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。なお、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る本資料発表日現在における仮定を前提としており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績は、今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	8
(3) 継続企業の前提に関する注記	9
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9
(5) セグメント情報等	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の復興需要を背景として一部に緩やかな景気回復がみられ、12月の政権交代後の経済政策への期待感による円安基調への転換、株価の回復がありました。欧州における金融不安の再燃、新興国経済の減速に加え、消費増税、雇用不安、外交問題などにより、なおその先行きは不透明な状況にあります。

食品業界におきましては、市場規模の拡大が見られない中、食の安全・安心に対する関心が一層高まるとともに、所得減少による消費者の根強い生活防衛意識・節約志向が続いております。加えて、原資材やエネルギーなどのコストに影響を及ぼす穀物・原油価格が高い水準にあるなど、依然として厳しい経営環境となっております。

このような経済環境の中で当社グループは、企業価値の向上による持続的な発展を目指して下記の諸施策に着手しております。

- ①市場変化への対応
- ②販売の強化（グローバル化）
- ③品質管理体制の維持・強化
- ④環境への取り組み
- ⑤人材育成
- ⑥業務改善による全体最適化

この結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は262億42百万円（前年同期比2.2%増）となりました。営業利益は原材料やエネルギーコストの上昇があったものの、売上の増加や生産性の向上等により21億16百万円（前年同期比12.8%増）となりました。経常利益は為替差益の影響もあり23億67百万円（前年同期比26.8%増）、四半期純利益は14億40百万円（前年同期比35.5%増）となりました。

当第3四半期連結累計期間におけるセグメントごとの状況と業績は次のとおりであります。

①ニュートリション事業

水溶性食物繊維は、アジア市場の乳製品用途は低調な動きとなりましたが、国内市場及び欧米市場の医療用途や健康食品用途が好調に推移いたしました。

緑茶抽出物は、国内市場及び欧米市場でのサプリメント用途が好調な動きとなり、アジア市場でも堅調な動きとなりました。

テアニン（機能性アミノ酸）は、国内市場の飲料用途、米国市場の飲料・サプリメント用途が引き続き好調な動きとなり、アジア市場も健康食品用途等で好調な動きとなりました。

ミネラル製剤は、国内市場で堅調に推移するとともに、欧米市場でのサプリメント用途が好調な動きとなりました。

ビタミン製剤は、国内市場の美容・健康食品で低調に推移いたしました。

この結果、売上高は41億22百万円（前年同期比21.7%増）、営業利益は5億12百万円（前年同期比140.1%増）となりました。

②インターフェイスソリューション事業

乳化剤は、樹脂用等の工業用乳化剤や化粧品・トイレタリー用乳化剤は堅調な動きとなりましたが、一般食品用乳化剤は低調な動きとなりました。

飲料用素材は、乳化安定剤や乳化食品及び乳化・可溶化製剤とも好調な動きとなりました。

安定剤は、冷蔵用途や医療用途及び飲料用途が好調な動きとなりましたが、惣菜用途は低調な動きとなりました。

この結果、売上高は90億41百万円（前年同期比0.1%減）、営業利益は11億97百万円（前年同期比4.8%減）となりました。

③アグリフード事業

鶏卵加工品は、液卵や卵加工品が堅調な動きとなりましたが、粉末卵は低調な動きとなりました。

即席食品素材は麺質改良剤が堅調な動きとなりましたが、具材関係は低調な動きとなりました。

フルーツ加工品は、冷菓・ヨーグルト・パン用途ともに好調な動きとなりました。

この結果、売上高は129億95百万円（前年同期比1.4%減）、営業利益は3億96百万円（前年同期比2.0%減）となりました。

④その他

料理飲食等の事業を行っております。

売上高は83百万円（前年同期比21.8%増）、営業利益は9百万円（前年同期は0百万円の営業損失）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末の財政状態は、総資産が前連結会計年度末に比較して23億33百万円増加して、376億46百万円となりました。主な資産の変動は、現金及び預金の増加4億12百万円、受取手形及び売掛金の増加9億43百万円、商品及び製品の増加2億78百万円、原材料及び貯蔵品の増加4億18百万円、有形固定資産の増加3億77百万円です。

負債は前連結会計年度末に比較して10億15百万円増加して84億44百万円となりました。主な負債の変動は、支払手形及び買掛金の増加5億93百万円、未払法人税等の減少3億4百万円です。

純資産は、前連結会計年度末に比較して13億17百万円増加して292億2百万円となりました。これは主に、当四半期純利益14億40百万円の計上、及び配当金支払3億92百万円によるものです。

この結果、自己資本比率は前連結会計年度末の77.6%から76.0%となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

連結業績予想につきましては、第3四半期連結累計期間における実績を踏まえ、平成24年10月29日に公表いたしました業績予想を下記のとおり修正しております。

平成25年3月期通期連結業績予想数値の修正（平成24年4月1日～平成25年3月31日）

（単位：百万円）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想（A） （平成24年10月29日発表）	34,200	2,200	2,200	1,300	66円40銭
今回修正予想（B）	34,200	2,200	2,400	1,600	81円72銭
増減額（B－A）	—	—	200	300	—
増減率（%）	—%	—%	9.1%	23.1%	—
（ご参考）前期実績 （平成24年3月期）	33,571	2,318	2,422	1,297	66円00銭

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
税金費用の計算

当社は、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

なお、法人税等調整額は、「法人税等」に含めて表示しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更
(減価償却方法の変更)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

この変更に伴う、当第3四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,221,771	4,634,058
受取手形及び売掛金	9,296,086	10,239,933
商品及び製品	2,395,426	2,673,840
仕掛品	403,790	462,402
原材料及び貯蔵品	1,846,200	2,264,634
その他	755,847	536,883
貸倒引当金	△63,760	△55,623
流動資産合計	18,855,363	20,756,127
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	5,645,114	5,453,283
土地	6,016,989	6,016,823
その他(純額)	2,443,470	3,013,211
有形固定資産合計	14,105,574	14,483,318
無形固定資産		
のれん	110,139	97,947
その他	322,635	335,695
無形固定資産合計	432,774	433,643
投資その他の資産		
投資有価証券	1,609,872	1,748,087
その他	350,750	265,771
貸倒引当金	△40,818	△39,966
投資その他の資産合計	1,919,805	1,973,893
固定資産合計	16,458,154	16,890,854
資産合計	35,313,517	37,646,982

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,678,227	5,271,567
短期借入金	282,933	254,883
未払法人税等	630,670	325,715
賞与引当金	232,053	207,822
その他	1,099,060	1,810,376
流動負債合計	6,922,944	7,870,365
固定負債		
長期借入金	8,325	4,106
退職給付引当金	21,509	42,775
役員退職慰労引当金	318,685	335,870
その他	157,465	191,741
固定負債合計	505,984	574,494
負債合計	7,428,929	8,444,859
純資産の部		
株主資本		
資本金	7,730,621	7,730,621
資本剰余金	7,918,704	7,918,677
利益剰余金	15,512,132	16,598,638
自己株式	△3,486,913	△3,533,119
株主資本合計	27,674,545	28,714,818
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	61,030	58,026
繰延ヘッジ損益	5,271	414
為替換算調整勘定	△325,254	△170,130
その他の包括利益累計額合計	△258,951	△111,689
少数株主持分	468,994	598,994
純資産合計	27,884,588	29,202,122
負債純資産合計	35,313,517	37,646,982

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第 3 四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第 3 四半期連結累計期間 (自 平成23年 4 月 1 日 至 平成23年12月31日)	当第 3 四半期連結累計期間 (自 平成24年 4 月 1 日 至 平成24年12月31日)
売上高	25,687,740	26,242,443
売上原価	19,756,329	20,088,361
売上総利益	5,931,411	6,154,082
販売費及び一般管理費	4,055,048	4,037,874
営業利益	1,876,362	2,116,208
営業外収益		
受取利息	6,741	8,653
受取配当金	32,114	32,417
持分法による投資利益	54,405	37,533
為替差益	—	142,025
助成金収入	27,248	22,808
その他	61,351	67,184
営業外収益合計	181,862	310,623
営業外費用		
支払利息	32,884	33,373
貸与資産減価償却費	—	12,201
為替差損	124,353	—
その他	33,513	13,534
営業外費用合計	190,752	59,109
経常利益	1,867,472	2,367,721
特別利益		
固定資産売却益	881	—
特別利益合計	881	—
特別損失		
固定資産除売却損	7,447	12,879
ゴルフ会員権評価損	5,124	—
その他	—	861
特別損失合計	12,572	13,741
税金等調整前四半期純利益	1,855,781	2,353,979
法人税等	764,902	810,551
少数株主損益調整前四半期純利益	1,090,879	1,543,428
少数株主利益	27,974	103,100
四半期純利益	1,062,905	1,440,328

(四半期連結包括利益計算書)
(第 3 四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第 3 四半期連結累計期間 (自 平成23年 4 月 1 日 至 平成23年12月31日)	当第 3 四半期連結累計期間 (自 平成24年 4 月 1 日 至 平成24年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,090,879	1,543,428
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△46,532	△5,144
繰延ヘッジ損益	△7,534	—
為替換算調整勘定	△137,957	169,665
持分法適用会社に対する持分相当額	△4,555	△2,716
その他の包括利益合計	△196,579	161,804
四半期包括利益	894,299	1,705,233
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	932,792	1,587,590
少数株主に係る四半期包括利益	△38,492	117,642

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

(セグメント情報)

- I 前第3四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年12月31日)
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	ニュートリション 事業	インターフェ イスソリューション 事業	アグリフード 事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	3,386,768	9,049,928	13,182,786	25,619,483	68,257	25,687,740
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	3,386,768	9,049,928	13,182,786	25,619,483	68,257	25,687,740
セグメント利益又は 損失(△)	213,499	1,258,392	404,606	1,876,498	△135	1,876,362

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、料理飲食等の事業であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

- II 当第3四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年12月31日)
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	ニュートリション 事業	インターフェ イスソリューション 事業	アグリフード 事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	4,122,473	9,041,325	12,995,537	26,159,336	83,106	26,242,443
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	4,122,473	9,041,325	12,995,537	26,159,336	83,106	26,242,443
セグメント利益	512,647	1,197,573	396,467	2,106,688	9,519	2,116,208

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、料理飲食等の事業であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。